



いずみ野

令和2年12月24日

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/izumino/>

学校教育目標 「自分が好き 友だちが好き 学校が好き このまちが好き」
～心豊かに学び合い、ともによりよく生きようとする子～

本年も お世話になりました

校長 齋藤 敦子

12月に入り、子どもたちが、「見て！白いよ！」とマスクからほわっと出てきた白い息と笑顔を見せてくれました。子どもの発見は何とも微笑ましいものです。本格的な冬の到来を感じた瞬間でした。早いもので、今年もあと僅かで新しい年を迎えます。今年は新型コロナウイルス感染症の流行のため、新しい学校生活様式や試行錯誤を重ねた年となりました。保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になりました。

11月30日（月）、1・2年生は遠足に行ってきました。3密を避け、安心・安全を第一に、日本一広い「横浜市立動物園ズーラシア」に変更しての校外学習となりました。出発時、学援隊の方はこのような特別な活動のときも、バスに乗るまで子どもたちの安全を見守り、見送って下さいました。日頃より、陽射しの強い暑い日も、厳寒の日も、雪の日も、毎日見守りを続けてくださるのは、強く熱いお気持ちがなければできないことと思います。ありがとうございます。1年生は動物園赤ちゃんのお話を最後までしっかりと聞いて、様々な動物の赤ちゃんの特徴に驚いていました。2年生は一足先に学級単位で見学を済ませ、後半は初めての班行動です。先生に頼らずに時間を意識して行動すること、友だちと仲良く活動することなど、めあてを意識しながら、とても立派に活動することができました。

12月17日（木）4年生は、食の出前授業「和食の出汁」について近藤 恒夫様にご指導をいただきました。「ご馳走様」には、食材を走って集める人がいること。食すまでには様々な人の思いや手が加わっていること。そのような人・もの・ことに感謝しながら「ごちそうさま」の言葉はあること。他の国にはない日本の伝統的な食のあいさつであること。お吸い物の中には、地域の正美様の小松菜とユズが入っていて、ユズを箸でつまみながら汁を吸う飲み方に四苦八苦！本格的な作法を学びました。授業の最後に、子どもたちは感謝の気持ちをしっかりと伝えることができました。



4年食育「出汁の出前授業」

いよいよ明日からは、子どもたちが待ちに待った冬休みに入ります。この休みは、地域や家で過ごすことが多くなりそうです。家族とのふれあいを大切に、この時期ならではの日本の伝承遊びや風習に触れ、有意義な冬休みを送ってほしいと思います。

なお、今年は長い間ご不便をおかけしていましたが個別支援学級とトイレ工事が終わりました。子どもたちはぴかぴかの教室やトイレを大切に、にこにこ笑顔で使っています。ご来校の折にはぜひご覧ください。

今年も本校の教育活動に、様々な形でご支援とご協力をいただきまして本当にありがとうございました。1月6日（水）には、笑顔の子どもたちに会えることを楽しみにしています。皆様もどうぞよいお年をお迎えください。